

オーディオ実験室収載

OPT ISO BOX の導入(16)(HP 収載)

－DMR-UBZ1 への LAN 入力－

1. 始めに

前報(13)までの結果および fidata HFAS1-S10 の活用(35)と fidata HFAS1-S10 の活用(36)の結果を受けて、さらに OPT ISO BOX を介在させる LAN 接続の対象を拡大します。

2. OPT ISO BOX の試聴計画

今回は、Petit Susie Solid State 適用の OPT ISO BOX をスイッチングハブと DMR-UBZ1 間の LAN 接続への適用とし、DMR-UBZ1 におけるベルリンフィルディジタルコンサートホールの再生を行います。現在は前報(8)で報告しましたように LAN iSilencer を介在させています。なお、ルーター→スイッチングハブの間には、すでに OPT ISO BOX が介在しています。

ルーター→スイッチングハブ→DMR UBZ1→Sonica DAC



上段：スイッチングハブと DMR UBZ1 間の OPT ISO BOX

下段：ルーターとスイッチングハブ間の OPT ISO BOX

試聴対象音源は、次のベルリンフィルディジタルコンサートホールの配信音源です。

リスト ピアノ協奏曲 1番

エフグニー・キーシン（ピアノ）

マリス・ヤンソンス指揮ベルリンフィル

ヘンデル ハープ、弦楽、通奏低音のための協奏曲

ベルリンフィル団員

マーラー 交響曲 3 番

ロレンツォ・ヴィオッティ 指揮ベルリンフィル

チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲

ジャニース・ヤンセン (ヴァイオリン)

パーヴォ・ヤルヴィ 指揮ベルリンフィル

ファリヤ 三角帽子

ファンフォ・メナ 指揮ベルリンフィル

ムソルグ斯基 展覧会の絵

トゥガン・ソヒエフ 指揮ベルリンフィル

3. OPT ISO BOX の試聴結果

今回の試聴は、スイッチングハブ→DMR-UBZ1 間の LAN iSilencer から OPT ISO BOX への変更の試聴の比較となります。

リストのピアノ協奏曲 1 番は、LAN iSilencer でも、キーンの弾くスタンウェイの弾く左手の低音の量感とホール内の響きがリアルです。OPT ISO BOX の介在に替えますと、スタンウェイの高音から低音までの質感が向上し、オーケストラのホール内の響きもよく聴き取れます。

ヘンデルのハープ、弦楽、通奏低音のための協奏曲は、LAN iSilencer でも、ハープの響きは豊かで、バックのアンサンブルも歯切れの良い演奏です。OPT ISO BOX の介在に替えますと、ハープの余韻まで明瞭になり、バックのアンサンブルも歯切れの良さに響きの豊かさが加わります。

マーラーの交響曲 3 番は、LAN iSilencer でも、冒頭のホルンの齊奏やグラナッサの弱打、低弦の齊奏もリアルです。OPT ISO BOX の介在に替えますと、冒頭のホルンやトローンボーンやグラナッサの弱打、低弦なども質感に自然さがでてきます。チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲は、LAN iSilencer でも、ヤンセンのヴァイオリンの艶やオーケストレーションの躍動感も聴き取れます。OPT ISO BOX の介在に替えますと、ヤンセンのヴァイオリンの艶の乗ったボウイングやオーケストラのダイナミックな動きが向上します。

ファリヤの三角帽子は、LAN iSilencer でも、冒頭の打楽器や手拍手の立ち上がりやソプラノの歌唱も張りも十分です。OPT ISO BOX の介在に替えますと、打楽器や手拍手の立ち上がりやソプラノの歌唱に強調感がなく、ホール内の環境音も実在感が向上します。

ムソルグ斯基の展覧会の絵は、LAN iSilencer でも、終章の鐘を始めとする打楽器の一撃や金管の咆哮も迫力十分です。OPT ISO BOX の介在に替えますと、鐘を始めとする打楽器の一撃や金管の咆哮の迫力はそのままにオーケストラの総奏の分離も

よくホール全体の響きまで分かれます。

なお、上記すべてにおいて演奏開始前の暗騒音や音合わせまで明瞭になってきています。

4. まとめ

DMR-UBZ1 におけるベルリンフィルデジタルコンサートホールの再生において、FX Audio の Petit Susie Solid State を適用した OPT ISO BOX のスイッチングハブと DMR-UBZ1 間の LAN 接続への適用の効果を認めました。

以上